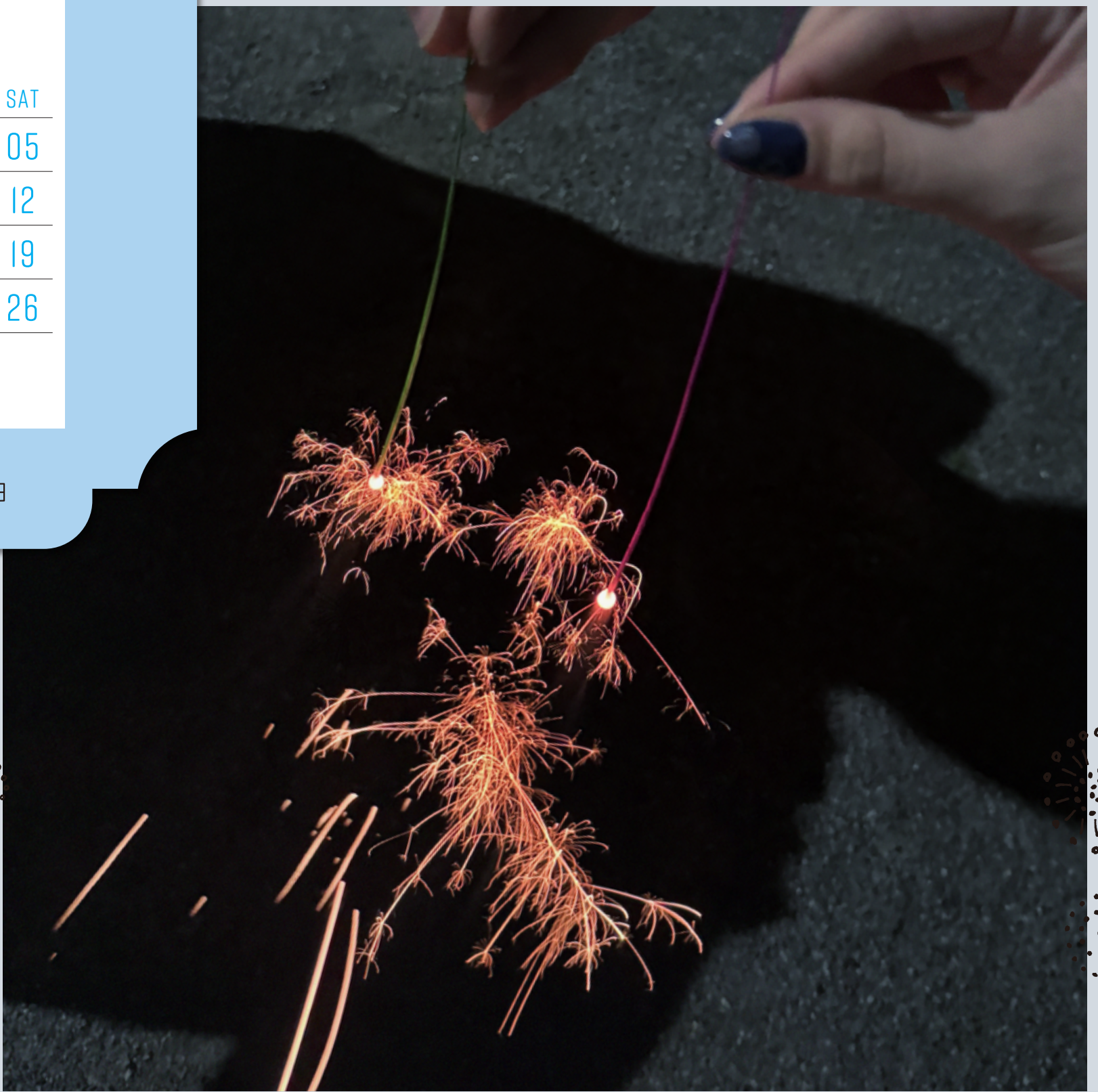


07

JULY
2025

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		01	02	03	04	05
06	07	08	09	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

毎月22日は#ふうふの日



STORY_004_2025.07.22

牡丹星が照らしたもの

会話のないリビングで、黙々とネイルをする妻のナツミ。紺地に白で描かれた繊細な模様は、いつかの花火のようだった。――毎年行く約束だったけど、去年は行かなかったもんな。僕は心の中で呟いた。

数日後、花火大会のチラシを持ち帰った。「今年で二人とも三十歳だし、記念に」それを見たナツミは僕に、なんか思ってるなら言って、と。「今でも花火、好きなんですよ?」そう伝えると、ナツミは少し目を伏せて、どこか噛みしめるように頷いた。

二年前の冬、ナツミの耳が聞こえなくなってから、コミュニケーションが取りづらくなり、少し距離を感じていた。だからこそ、何でもいいから前に進むきっかけが欲しかった。

七月二十四日、花火大会当日。二人の下駄が高鳴る中、僕が暑さを隠せずにいると、「私は浴衣着る前に、ビオレのシート使ったし、さらさら」と、ナツミは自慢げに首元を撫でてみせた。その時、夜空に大きな牡丹星が咲いた。

最後の花火が打ち上がると、人混みからそっと離れるように歩いた。そして河川敷の隅に腰掛け、袂から線香花火を取り出した。「去年の花火、今から」僕の拙い手話にナツミは相好を崩した。

白い牡丹が描かれた指先で、そっと目頭を拭いながら。



1枚で全身
快適をまとめて、ずーっとさらさら



ふうふのショートストーリー
My Kaoで毎月更新中

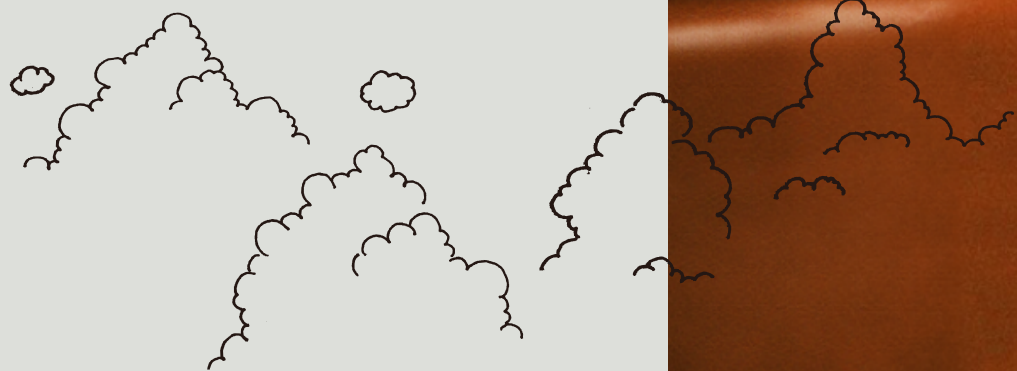
花王作成センター

08

JULY
2025

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					01	02
03	04	05	06	07	08	09
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

毎月22日は#ふうふの日



STORY_005_2025.08.22

あわい おもい あい

薄暗い洗面所の明かりを点ける。
しょんぼりとした顔の男が、鏡に映っていた。

二日前、妻と喧嘩をした。…一方的に。

連日の猛暑で、水泳の授業は中止。

夏休みにも関わらずゲーム三昧な息子を見かねた妻が

「甘いものでも食べにいこっか」と誘ったのが始まりだった。

目の前に並ぶ色鮮やかなクリームソーダ。

「冷たい!」頬を押さえて笑う息子に頷きながら、俺も一口。

夏らしくキンと冷えた味に思わず顔をしかめると、

「そういえばこの前、歯ぐきが気になるって言ってなかったっけ?
大丈夫?」と妻。

昔から何かと気が利く妻。

でもこの時ばかりは、踊っていた心がピタリと止まり、ムツとした。
「冷たかっただけ。関係ないよ」

想像以上に棘のある声が出て、アツと思ったのも時すでに遅し。

一瞬悲しい顔を浮かべた妻は、息子に向き直ってしまった。
そのあとの味は、よく覚えていない。

そんな空気のまま、今朝。

ため息を吐き洗面鏡を開けると、炭酸ハミガキと書かれた商品が
置かれていた。

赤い「歯周病予防」の文字に、妻の優しさだと一目でわかった。

―起きてきたら謝ろう。それから―

クリームソーダのように弾ける泡を口の中で感じながら、溢れる
妻への言葉を探し続けた。

花王作成センター

※
たっぷりの炭酸泡が
お口すみずみ洗浄※水に触れると重曹とクエン酸が反応
【医薬部外品】販売名：ピュオーラZKa
歯周病(歯肉炎・歯周炎)・むし歯・口臭予防ふうふのショートストーリー
My Kaoで毎月更新中